



医療用医薬品プラスチック製容器

- 本社所在地：大阪府北区堂島2丁目
- 事業概要：医療及び医薬用プラスチック製容器の成形加工
- 常時使用する従業員：230名
(2025年5月時点)
- 現在の売上高：約67億円
(2025年3月期)
- 法人番号：5120001154654
- Web：https://naigai-kasei.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
鈴木 啓介

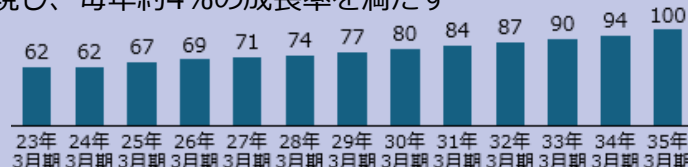
「プラスチック製品の可能性に果敢に挑み安全で高品質な製品の安定供給に努め、いのちを未来につなぐ医療分野に大きな貢献を果たします。」

創業以来、生命関連産業の一翼を担う企業として、常に安全で高品質な製品の開発を目指してきました。時代のニーズに対応したクリーンセーフティな医療用プラスチック製品を安定供給することで、医療を支える力となり、生命のパイプラインとしての役割を果たし続けることで、100億円企業へ成長し、お客様・生活者様・社員・地域全体、様々なステークホルダーと価値を分け合って参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年での80億円企業・2035年での100億円企業成長を実現し、毎年約4%の成長率を満たす



課題

- ・既存展開分野での旺盛なニーズの取りこぼし（需要不足ではなく、需要に対する当社リソース不足が成長の足枷）
- ・新規医療分野・医療周辺分野の立ち上がりへの対応（当社の強みが活用し得る領域での事業機会が、上記リソース不足で刈り取れない可能性）
- ・働き手不足や経営効率化圧力へのデジタル技術での対応

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・既存分野での拡大ニーズに積極投資によるリソース増で対応（例：人工透析用の液剤容器の増産等）
- ・新規医療分野・医療周辺分野へ、既存の強みを生かし、成長投資を起爆剤として積極進出（再生医療・バイオ医薬品の容器、介護・福祉分野や化粧品分野の容器等への進出）
- ・デジタル技術の活用によって、生産ラインのフルオートメーション化による、リソース不足解決・経営効率向上（生産プロセスの見える化、各プロセスの最適制御・自動化）

実施体制

- ・成長の第一歩・今後の成長原資獲得の位置づけである既存展開分野での積極投資に向けた、ゼネコン・設備商社・メーカー等の協力会社との連携と、サプライチェーン構築に向けた販売先・仕入れ先との協力
- ・100億円企業達成に向けた第2の柱としての、新規医療分野・医療周辺分野でも上記同様の実施体制
- ・生産ラインのフルオートメーション化に向けた、社内デジタル人材と社外コンサル・メーカー等とのDX体制